

松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議会議員団

《連絡先》松戸市役所控室

電話 (366) 7403

F A X (366) 5915

e-mail: jcpmatsudo@earth.ocn.ne.jp

12月議会が終わりました

◆閉会にあたって

来年の参議院選挙に向けて、「日本の立憲主義と民主主義を守りたい」と切望する市民にとって、もはや状況は座視できない」と安部法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合が結成されました。その一方で自公政権は選挙目当てに「軽減税率」であたかも税負担が軽くなるような錯覚をさせ、中身は食料品以外10%への消費税増税に国民の怒りが高まっています。



そうした中で始まった12月議会では、国政を反映して、「松政クラブ」が「まつど自民」と会派名を変更。一般質問で「国民健康保険料の引き下げはすべきではない」「保育所の民営化を」と安部現政権と同一姿勢を明確にするなど反動が強まっています。

市議団5人は、松戸駅周辺のまちづくり・18歳選挙実施に向けた学校教育、市立病院の看護師の労働条件改善・女性特別外来の拡充、交通安全対策・運動会の組み体操、公立保育所の駐車場・中小企業支援、市営住宅家賃の誤徴収・国保料の引き下げの問題など、23項目38点について質問しました。

活かせ9条まつどネットから出された「安保関連法の廃止を求める請願には、社民・無所属会派を含む6人が紹介議員となり採択を訴えましたが、自民・公明の反対で不採択となりました。戦争法廃止への議会内及び市民との共同をもっと大きく広げて行かなければなりません。

最終日には副議長選挙が行なわれ、高橋たえ子議員が所信表明に立ち民主的な議会改革を訴えましたが、惜しくも及びませんでした。

最後に、お忙しい中傍聴に足をお運びいただき心からお礼を申し上げます

戦争法廃止の国民連合政府を樹立するために市議団は全力で頑張りますので、来年もどうぞよろしくお願いたします。

2015年12月29日

日本共産党松戸市議団

■運動会組み体操問題と市長の政治姿勢

今年度、市内の小中学校では殆どが5月に運動会を実施し、9月実施の学校も含めて団体演技で組み体操に取り組んだ学校が小学校38校(86%)中学校16校(80%)あり、その中で医療機関で治療を受けた怪我が小学校20件、中学校44件発生し、骨折など重大な怪我也合わせて111件発生しています。

質問では実態を明らかにするとともに、ピラミッドやタワーでの高さ基準も含めた安全対策と種目決定における児童生徒の参加について質しました。教育委員会では「高さや規模に関係なく事故は起こる」との認識のもと、児童生徒の安全確保を最優先に種目の検討、競技の見直し、安全対策を学校現場とも協議し、春までには結論を出していくとの答弁がありました。ところが市長は総合教育会議や議会答弁で「教育行政においては教育委員会の独立性や専門性を尊重する」と表明していたにもかかわらず、教育委員会の頭越しに組み体操の禁止にまで踏み込んで記者発表しました。このことは、全国初で異例とも言えるできごとで、党市議団は、「教育行政への政治介入に道を開く」と厳しく抗議しました



■古ヶ崎保育所に分園を開設

0〜2歳児の受け入れ拡大へ

隣接する古ヶ崎小学校内の元デイサービスセンターを活用し、古ヶ崎保育所の分園が来年4月から開設される事になりました。これにより、0〜2歳で9名の定員増となり、最大で24名まで受け入れが可能となります。また「3歳になれば、分園の子も本園で全員受け入れる」との確約を取り付けました。これまで公立保育所の増設を求めてきましたが、一歩前進させる事ができました。

■送迎にも使える駐車場の整備が進む

市内の公立保育所は17カ所。駐車場を持っている保育所は少なく、違法駐車や住民トラブルにいたる事態も発生しています。これまで敷地内への整備や近隣の公共施設、商業施設の駐車場などを活用する事で、4保育所で確保が進められてきました。拡充を求める質問に対し「今年度は新たに6つの保育所で整備が進んでおり、保護者からの願い実現に、残る7保育所も協議を進めていく」と答弁がありました。

■マイナンバーの本格実施やめよ!

マイナンバー制度は基本4情報(住所・氏名・生年月日・性別)に加え、顔写真、医療保険、介護保険、所得・税金などの個人情報に、共通する12桁の「マイナンバー」が付けられ、管理される制度です。

例えば同一人物の医療と税金の情報が別々に漏れた場合、それが同一人物の情報かどうか判定しづらかったのですが、今後はそれぞれの情報のマイナンバーを照合すれば容易に判定できるようになります。

一度情報が漏れれば、誰の情報かが一目瞭然となり、名前、顔、保険加入、介護や所得、税金の情報まで丸裸になるマイナンバー制度が、今後は年金や戸籍、銀行口座などにも広がり、国民の情報が政府の手のひらに載せられようとしています。

また今後は「他人や企業の利益のために」個人情報を利用される枠組みもつくられ、個人情報保護は風前の灯(とも)し火です。

マイナンバーをめぐる国家公務員の不祥事が相次ぎ、松戸市でも別人にマイナンバー通知カードを届けるといったミスが起きていますが、市民情報が漏れた場合の市の責任は曖昧なままです。こんな状態で1月からの本格運用は許されません。

なお今後、市の申請書や届出にマイナンバーの記入を求められることがありますが、記入ができない場合でも、これまで通り受け付けることを確認しました。

14 議員が賛成、安保関連法の廃止を求める請願―自公が否決

活かせ9条松戸ネットから「安保関連法の廃止を求める」請願が提出され、総務財務常任委員会が審査されました。

請願には、日本共産党4人のほか無所属の2人が紹介議員として趣旨説明に臨みました。

自民や公明議員は、「憲法9条違反の判断は司法がするものであり、松戸市議会ではできない」「共産党や社民党はそもそも自衛隊を違憲と主張しており、自衛隊をどう活用するかという議論は噛み合うか疑問である」などと、議論する姿勢すらまともに示すことができませんでした。

日本共産党は、集団的自衛権や戦争法は国民の各界各層から「憲法違反」と断じる声が上がっていること、政府の主張する「存立危機事態」という定義そのものが曖昧で、現実に発生する想定もできない「立法事実の不存在」の状態であること、さらに国会での採決についても民主的な手続きを踏まず、暴力的強行採決であったことなどを明らかにしました。

また、社民党や無所属議員もそれぞれ質疑し、戦争法廃止の論陣を張りました。

議会最終日は、日本共産党と社民党がそれぞれ請願への賛成討論に立ち、立憲主義・民主主義、憲法9条を破壊し、松戸市の平和都市宣言にも反する戦争法は許されないと主張し、請願への賛成を呼びかけました。

採決の結果では、戦争法廃案運動を一点共闘で取り組んできた14名の議員が賛成するも、自民・公明の反対多数で否決となりました。しかし今回の議論を通じて、2000万署名など戦争法廃止の運動に協働して取り組む気運が高まっています。

日本共産党の意見書案6本に社民・無所属クラブが共同提案

議会最終日、国に対する9本の意見書案が各会派から提案されました。

社民・無所属クラブは、①「消費税増税中止を」②「TPP協定書作成の撤回と調印を中止すること」③「『億総活躍社会』新3本の矢の撤回を」④「国立大学法人運営費交付金の削減やめよ」⑤「安全保障関連法に基づく南スーダン等への自衛隊派遣を行わないこと」⑥「立憲主義を守る」ことなどを求める6本の意見書を社民・無所属クラブとともに共同提案しました。

これらは自民・公明などは討論もせず反対し否決されましたが、「立憲主義を守ること」を求める意見書には、市民力も共同提案に加わり、日本共産党の5人を含めて14人が賛成をしました。
(詳しくは下記の星取表をご覧ください)

◆2016年3月議会の予定

2月15日(月)	2016年度予算説明 10～
19日(金)	議会運営委員会 10～
22日(月)	◎定例会招集日(施政方針説明) 10～
23日(火)	各常任委員会 10～
26日(金)	本会議(先議案採決) 10～
29日(月)	◎本会議(代表質問) 10～
3月1日(火)	◎本会議(代表質問) 10～
2日(水)	◎本会議(代表質問) 10～
3日(木)	◎本会議(代表質問) 10～
◆3月7～10日(4日間)	各常任委員会
◆3月14日～16日(3日間)	予算委員会
22日(火)	◎議会最終日 10～

◆歴史の歯車を前にすすめる―2000万人署名

戦争法強行採決で、千葉県にもその影響が忍び込んできていることご存知ですか。①米軍と一体の特殊作戦部隊や第一空挺(くうてい)団など殴り込み部隊が習志野におり、②アジア太平洋地域のオスプレイの整備基地拠点が木更津に、③成田空港がすでに軍事利用されていることなど、千葉県が戦争法発動拠点に。こうした問題の後押しをしているのが、衆院特別委員長の浜田靖一議員、議運委員長林幹雄議員、参院特別委員の猪口邦子議員、豊田俊郎議員、石井準一議員など、千葉県の自民党国会議員です。

当面来年の参院選で自民党議席を締め出すことが、千葉県の責務です。そのことを形にする2000万人署名に取り組みしましょう。

私たち市議団も連日取り組んでいます。



2015年12月市議会 主な審査結果一覧表		会派 結果	日本共産党			公明党				まつど自民				市民クラブ			清松会		市民力		社民無所		無																
○：賛成 ×：反対 (原案に対する態度) 12月議会でご審議された30件の議案、請願、意見書に 対して、26件に賛成、4件に反対しました。			宇津野	高橋	山口	城所	高橋	伊東	飯沼	諸原	鈴木	岩瀬	杉山	石井	鈴木	木村	平林	小谷	大谷	末松	深谷	岩谷	大井	山内	中川	大橋	英倫	原裕	大塚	二階堂	増田	関根							
マイナンバーに関する条例の制定	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
保育所設置条例の一部改正(古ヶ崎保育所分園の設置)	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「平和安全保障関連法」の廃止を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
消費税増税の中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
TPP協定書作成作業からの撤退と調印中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「億総活躍社会」「新3本の矢」の撤回を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
国立大学法人運営費交付金の削減案撤回を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
南スーダン等への自衛隊派遣を行わない事を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
立憲主義を守ることを求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
中学校夜間学級の整備と拡充を求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派名の略称: 社民無所→社民・無所属クラブ 無→無所属 /: 欠席 ※: 議長のため採決には加わらない 敬称略